

3月4日：VN指数上昇の動き弱まる (VN-Index +0.25%)

- VN 指数は先行した買いが影響し上昇して始まり、その後に変動したが前営業日よりも高く終えた。
- 不動産、化学、建設・資材セクターの上昇がマーケットを後押しした。
- 後場にかけてさらに買いが入り指数はさらに上昇したものの、引けにかけて売り圧力が強まりその上昇を打ち消した。
- 各セクターで楽観的な考えが適度に広がっており、小売セクターの急伸が指数を支えた。
- 276 銘柄が上昇、190 銘柄が下落、90 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は上昇し、20.2%増の 28.5 兆ドンとなった。

VN30 指数はなんとか上昇 (VN-30 +0.12%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、15 銘柄が上昇し、9 銘柄が下落、6 銘柄が変わらずとなった。
- BCM (+2.83%)、GVR (+2.23%) の 2 銘柄のみが 2%以上の上昇を記録した銘柄であった。
- 一方で、VCB (-1.34%)、TPB (-1.26%) が VN30 指数の上昇を押し下げた。

セクター・個別株の動き

- BSR (+0.51%) は 2024 年 1 月～2 月間の好調な売り上げを発表した。ズンクアット製油所が 110%以上の効率で稼働しており、それによって 125 万トンの生産、23.4 兆ドンの売上高をもたらしたと発表した。それに加え、純利益は同社の予想よりも上回った。
- DGC (-1.67%) は、2024 年度の定期株主総会に関する文書を承認した。総会は今月 29 日に行われる予定。同社は 2024 年度の予想として売上高を 10.2 兆ドン（前年比+4.6%）、純利益を 3.1 兆ドン（同 -4.3%）であると公表した。

- 外国人投資家は本日、1030 億ドルの買い越しであった。KBC (+6.89%)、DIG (+2.00%) が大きく買い越された。一方、FUEVFNND (+0.17%)、HPG (-0.16%)、VNM (-0.69%) などが売り越された。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。